

令和元年度朝来市明るい選挙啓発  
ポスターコンクール優秀作品 決まる！



# 明るい選挙



明るい選挙啓発  
ポスターコンクール特集



▲和田山中学校 2年  
吉田<sup>ゆさな</sup>有紗奈さん



▲枚田小学校 4年  
西垣<sup>しげる</sup>賢輝さん



▲和田山中学校 2年  
小森<sup>みつき</sup>光季さん



▲和田山中学校 2年  
谷井<sup>ゆうづ</sup>優月さん

優秀賞 (小学校の部)

優秀賞 (中学校の部)

優秀賞 (中学校の部)

優秀賞 (中学校の部)

優秀賞の作品は、公益財団法人明るい選挙推進協会が主催するコンクールの候補作品として兵庫県選挙管理委員会に推薦しました。

## 入選

### 小学校の部

西垣<sup>さとえ</sup>聡恵さん (枚田小2年)、山本<sup>ゆう</sup>祐羽さん (糸井小5年)、早野<sup>ちか</sup>寿夏さん (山口小5年)、加藤<sup>りこ</sup>璃子さん (糸井小6年)

### 中学校の部

西谷<sup>ひの</sup>妃乃さん、藤原<sup>ちひろ</sup>知広さん、山本<sup>ゆうせい</sup>優世さん、小屋敷<sup>るな</sup>琉那さん、福富<sup>かほ</sup>加歩さん、川見<sup>ゆうと</sup>勇斗さん、竹村<sup>かいと</sup>海翔さん、渡邊<sup>かんた</sup>貴太さん、藤本<sup>かずき</sup>一輝さん (すべて和田山中2年)

朝来市明るい選挙推進協議会(明推協)と朝来市選挙管理委員会及び朝来市教育委員会は、9月17日、恒例の明るい選挙啓発ポスターコンクールの審査会を開きました。

このコンクールは、将来の有権者である市内の小中学校、高等学校、特別支援学校の児童生徒の皆さんを対象に、ポスターの制作を通して選挙に対する関心と理解を深めてもらうとともに、応募のあった作品を市民の皆さんに紹介し、明るい選挙推進の意義を広めようとするもの。毎年夏休みの時期に合わせて募集しており、今年も、小学校5校から16点、中学校2校から56点と、これまでで最も多くの応募がありました。

審査会では、その中から優秀賞4点(小学校1点、中学校3点)、入選13点(小学校4点、中学校9点)を決定しました。これらの作品は、選挙の啓発チラシやポスターとして活用させていただきます。

## 和高中生と県議選の投票を呼びかけ

平成31年4月7日投票の兵庫県議会議員選挙に先立ち、明推協は4月2日、イオン和山山店周辺で和山山高等学校生徒会の皆さんと街頭啓発を実施し、買物に来られた方、約400人に啓発物資を配布し投票の呼びかけをしました。

生徒会からは、春休み中にも関わらず11名が参加、高校生の選挙への関心の高さが伺えました。県議会議員選挙は、今回から選挙区が朝来市と養父市とが合区され1人区に。朝来市では8年ぶりの投票となったため、有権者の関心も高く、投票率は8年前と比べ4・14ポイント高い53・97%となりました。

明推協は今後、有権者への選挙啓発や児童生徒向けに選挙制度の事前授業、模擬投票などを実施予定。政治や選挙に対する関心を深めてもらえるよう活動を行っていきます。

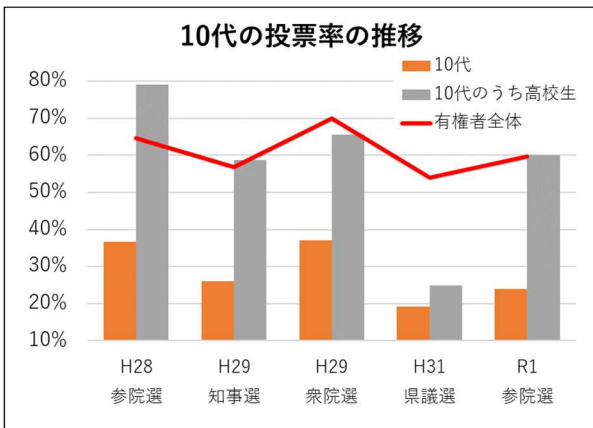


▲自分のため 子どものため 未来のために投票を

## 選挙権年齢引き下げから3年 0代の投票率は？

選挙権年齢が引き下げられてから3年が経過し、その間、朝来市では5回（参院選、知事選、衆院選と市議選、県議選、参院選）の投票がありました。当初はテレビや新聞などで選挙権年齢の引き下げの話題が大きく取り上げられたこともあつて高い投票率を記録しましたが、その後は低迷を続けています。

この原因として、家庭や学校、友達との会話の中で政治や選挙が話題となる機会が少ないこと、社会に触れる機会がまだ少ないことなどから、選挙権を持つてもだれ（どこ）に投票したいかが分からず、投票に行かない（行けない）ことがあります。



▲高校を卒業すると投票率は大きく低下します

選挙権を持ったことをきっかけに自らが政治や社会に関心を持つことも大事ですが、選挙権を持つ前から家族の会話や学校の授業など周囲の大人が政治や社会と自分たちのくらしとのつながりを伝える環境を整えることが必要です。

## 地域コミュニティフォーラムに参加

令和元年11月8日に神戸市で開催された地域コミュニティフォーラム（研修会）に委員5名が出席しました。

この研修は、近畿地区の明推協委員や選挙管理委員会の関係者を対象とするもの。選挙や政治の課題、先進地の事例発表、投票率向上や主権者教育に関する講演、選挙啓発や出前講座を担う委員のスキルアップなどの内容で毎年開催されています。

講演では、近年全国的に投票率の低下が問題視されているものの、一方で政治家のなり手（立候補者）も少なく選挙が無投票となるケースが多いこと、政治家を目指す女性の割合も低く、選挙や政治について有権者、立候補者に関わらず関心が低いことなどが報告されました。また、有権者を対象に投票の有無とその理由を聞き取った調査結果では、若い世代の投票理由は、「投票したい候補者や政党があるから投票する」より「投票の権利を行使するためや投票が習慣だから」という人が多く、逆に投票しな

かった理由として、「選挙に関心がない」、「適当な候補者も政党もない」、「政党の政策や候補者の人物像が分からない」、「選挙で政治はよくなる」とする回答が多数あつたことを紹介されました。

普段聞くことのできない有権者の考え方や行動などの研究成果を知ることができ、今後の選挙啓発活動を計画する上で大変有意義な研修となりました。

## 新しく委員に就任されました

令和元年5月から新たに、巻野めぐみさん（和山山新町区）、宮田さと子さん（未歳区）が明推協の委員に就任されました。委員会初めての女性委員であり、各種団体への研修や啓発活動での活躍を期待します。

委員を随時募集中！  
興味のある方は事務局まで

## 朝来市明るい選挙推進協議会

- |     |       |       |
|-----|-------|-------|
| 会長  | 足立賢一郎 |       |
| 副会長 | 福島賢次  |       |
| 委員  | 足立豊   | 木原真一  |
|     | 福本千歳  | 藤岡治良  |
|     | 巻野めぐみ | 宮田さと子 |
|     | 山田久義  | 山本慎司  |
|     | 吉成恵   |       |